

第 号
年 月 日

様

野田市長



下水道使用料減免決定(却下)通知書

年 月 日付で申請のあった下水道使用料の減免について、次のとおり決定したので通知します。

申請区分	<input type="checkbox"/> 減額	<input type="checkbox"/> 免除
決定区分	<input type="checkbox"/> 減額する	<input type="checkbox"/> 減額しない
	<input type="checkbox"/> 免除する	<input type="checkbox"/> 免除しない
減免内容	減免率	%
	減免期間	年 月 日から 年 月 日まで
決定理由		

教示

- 1 この処分について不服がある場合には、この処分があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に、市長に対して審査請求をすることができます。
- 2 この処分については、上記1の審査請求のほか、この処分があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、市を被告として(訴訟において市を代表する者は市長となります。)、処分の取消しの訴えを提起することができます。なお、上記1の審査請求をした場合には、処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に提起することができます。
- 3 ただし、上記の期間が経過する前に、この処分(審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決)があった日の翌日から起算して1年を経過した場合は、審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。なお、正当な理由があるときは、上記の期間やこの処分(審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決)があった日の翌日から起算して1年を経過した後であっても審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。